

平成 30 年度中央卸売市場第一市場における防災・減災の取組について

1 「京都市中央卸売市場第一市場業務継続計画（震災対策編）」（以下「BCP」という）の策定
平成 29 年度から BCP の策定を進めており、現在、場内事業者との連携に係る内容を盛り込んだ計画となるよう調整中

2 BCP に基づく開設者内の図上訓練の実施

- (1) 日時 平成 31 年 1 月 31 日（木）午前 9 時～午前 11 時
- (2) 内容 BCP 及び災害対応マニュアルに基づき、勤務時間外に花折断層地震が発生したとの想定の下、発災直後から 72 時間までの対応に関する図上訓練を実施
- (3) 参加人数 第一市場職員 12 名

3 開設者と場内事業者による防災訓練の実施

- (1) 日時 平成 31 年 2 月 1 日（金）正午～午後 2 時
- (2) 内容 下京消防署の全面的な協力の下、以下の講習及び訓練を実施
 - ア 電気火災事故の実演や防火に関する講習
コンセントの目詰まりによる漏電・火災の危険性について、実験を交えながら説明を受けた。
 - イ 消火器や屋外消火栓を利用した消火訓練
消火器の使用法や屋外消火栓の設置場所の確認及び使用方法についての説明を受け、それらを踏まえて消火訓練を行った。
 - ウ AED を活用した救命訓練
救命救急の必要性についての説明を受け、心臓マッサージ、AED の使用による救命訓練を行った。
- (3) 参加人数 場内事業者 42 名

4 防災・防犯対策委員会の取組

- (1) 場内の防災・防犯意識向上のため、場内団体で構成する防災・防犯対策委員会を開催（平成 30 年度実績：4 回）
- (2) 場内事業者の業務継続計画に利用可能なチェックリストの作成、非常時に利用可能な救援物資などのアンケート調査を実施
- (3) 火災などによる災害や盗難事件等を防ぐため、場内事業者と開設者職員による場内パトロールを実施（毎月 28 日）

BCPに基づく開設者内の図上訓練について

- 1 日時 平成31年1月31日（木）午前9時～午前11時
- 2 場所 管理事務所会議室
- 3 参加者 12名（別途，見学者あり）
- 4 当日の様子 以下のとおり

【1】(8:45) 訓練開始前



【2】(9:00) 進行役を務める三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱から訓練の進め方や災害時に想定される状況等について説明



【3】(9:40) 訓練開始

災害発生時点の場内にある食料品の位置及び所有者を地図に記載し，参加者全員で共有



【4】(9:50) フェーズⅠ及びフェーズⅡ (発災から3時間まで)

場内の被災状況の把握, 被災者へ提供する食料品の集積見込みの確認



【5】(10:25) フェーズⅢ及びフェーズⅣ (発災から7.2時間まで)

場内事業者へ場内の食料品の提供を要請, 場内各施設の被災状況の情報をもとに食料品の集積スペースの検討



【5】(10:50) 訓練の振り返り及び進行役からの解説



【6】(11:00) 訓練終了

開設者と場内事業者による防災訓練について

- 1 日時 平成31年2月1日（金）正午～午後2時
- 2 場所 関連10号棟2階及び3階会議室
- 3 参加者 42名（※2班に分けて実施）
- 4 内容 ①電気火災事故の実演や防火に関する講習
②消火器や屋外消火栓を利用した消火訓練
③AEDを活用した救命訓練
- 5 当日の様子 以下のとおり

【1】電気火災事故の実演や防火に関する講習



【2】消火器や屋外消火栓を利用した消火訓練





【3】AEDを活用した救命訓練



【4】訓練終了